

5

九州地方

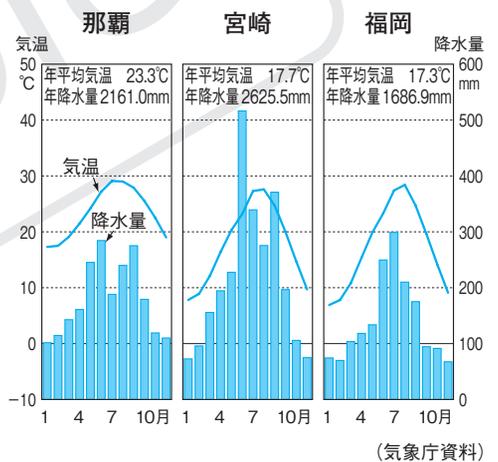
学習1 九州地方の自然環境

- 九州地方は、日本の南西部に位置し、最も大きい九州のほか、五島列島や南西諸島などの島々が南北に長く連なっています。
- 九州地方の中央部に世界最大級のカルデラをもつ阿蘇山があります。カルデラとは火山の噴火などでできたくぼ地のことです。西部には雲仙岳、南部に霧島山、桜島(御岳)などの火山があります。北部には低くてなだらかな筑紫山地、中部には九州山地が連なっています。
- 九州山地を源流とする筑後川、白川が流れ出し、下流に筑紫平野や熊本平野が広がっています。
- 九州地方の北西部にはリアス海岸が見られます。有明海には、日本最大の干潟があります。南西諸島には多くの島があり、サンゴ礁が発達しています。
- 九州地方は、黒潮(日本海流)と対馬海流という2つの暖流が近海を流れているため、冬でも比較的暖かくなります。梅雨の時期から台風の通過する秋にかけて降水量が多く、集中豪雨になることもあります。

▼九州地方の自然



▼九州地方の主な都市の雨温図



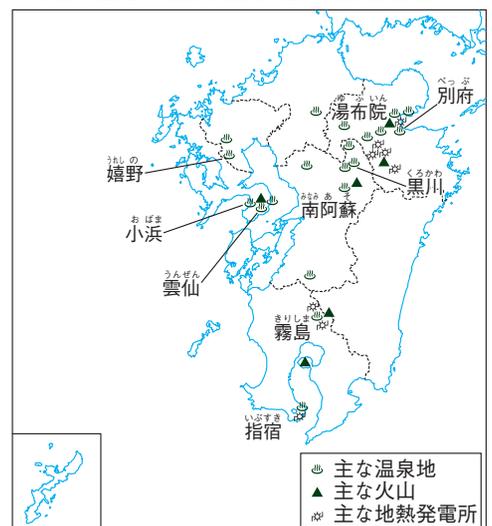
学習2 火山と共にある九州地方の人々の生活

- 九州地方には多くの火山があり、噴火による火砕流や火山灰で被害が出ることもあります。
- 桜島の御岳の噴火によってたびたび火山灰が降る鹿児島市では、天気予報で桜島上空の風向きを伝えるなど、火山とともに暮らす工夫がなされています。また、桜島の噴火に備えて、シェルター(退避壕)がつけられ、大規模な避難訓練が実施されています。
- 火山は、災害を引き起こす一方で、美しい景観や温泉などの恵みをもたらします。大分県の別府温泉や由布院温泉、熊本県の黒川温泉などは、全国有数の温泉観光地です。
- 火山活動による地熱は、発電のためのエネルギーとしても利用され、国内の地熱発電所の7割が九州地方にあります。特に、大分県の八丁原地熱発電所は日本最大級の発電量です。
- 鹿児島県の屋久島は、1993年に世界遺産に登録されました。

学習3 自然を生かした九州地方の農業

- 九州地方の南部には、水もちが悪く、養分に乏しいシラスとよばれる火山の噴出物が積もったシラス台地が広がります

▼九州地方の主な温泉地・地熱発電



□第二次世界大戦後、シラス台地でダムや農業用水といったかんがい施設が整備されると、シラス台地の農業は大きく変化しました。

▶note シラス台地の農業

- ・笠野原…水はけがよい台地を利用して茶の栽培が盛んになる。
- ・南部地域…飼料作物や牧草の栽培が増え、畜産が盛んになる。「かごしま黒豚」や「宮崎牛」、「みやざき地頭鶏」など、各地でブランド化が進む。

□九州地方の北部に広がる筑紫平野では、稲作が終わった後、小麦や大麦などを栽培する二毛作が行われ、南部では、促成栽培やビニールハウスを利用したいちごなどの栽培が盛んです。

学習4 都市や産業の発展と自然環境

□福岡市は、大陸との貿易を行う港町として栄えてきました。現在は、国の出先機関や大企業の支社などが集まり、九州地方最大の都市となっています。また、福岡市を中心とした地域は福岡都市圏ともよばれています。

□1901年、現在の北九州市に官営の八幡製鉄所がつけられました。八幡製鉄所を中心として発展した北九州工業地帯では鉄鋼業がさかんになり、日本の近代産業の発展を支えてきました。

□工業生産が拡大する一方で、高度経済成長期には水質汚濁などの公害が深刻化しました。現在、北九州市では、環境保全のための取り組みが進められています。

□九州地方では、1970年代に集積回路(IC)の工場が急増し、1990年代以降は国際競争に苦しみましたが、近年、再び工場が増えています。北部に大規模な自動車の組み立て工場が進出しています。

学習5 南西諸島の自然と人々の生活や産業

□南西諸島では、温暖な気候と、サンゴ礁が広がる海などの美しい自然を生かした観光業がさかんです。2021年、奄美大島や徳之島、沖縄島北部、西表島が世界自然遺産に登録されました。

□南西諸島では、台風による被害を受けることが多く、屋根を低くしてかわらをしっくい固めた伝統的な住居も見られます。

□南西諸島では、温暖な気候を生かして、さとうきび、菊、パイナップル、マンゴーなどの生産がさかんです。

□琉球王国は独自の文化を発展させました。織物など伝統的工芸品や三線による民謡などは貴重な観光資源となっています。

□沖縄は、1972年までアメリカ合衆国の統治下に置かれ、今なお、沖縄島の約15%の土地がアメリカ軍の専用施設になっています。

▼シラスの分布



▼主な家畜の飼育数の都道府県別割合

豚 全国計 895.6万頭

鹿児島	宮崎	群馬	その他
12.9%	9.1	8.5	6.6
			62.9

ブロイラー(食用の鶏) 全国計 14146.3万羽

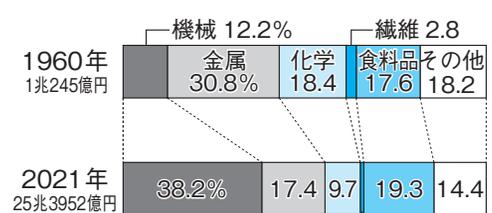
鹿児島	宮崎	岩手	その他
22.1%	20.0	14.7	4.9
			38.3

肉牛 全国計 268.7万頭

北海道	鹿児島	宮崎	その他
21.1%	13.3	9.7	5.2
			50.7

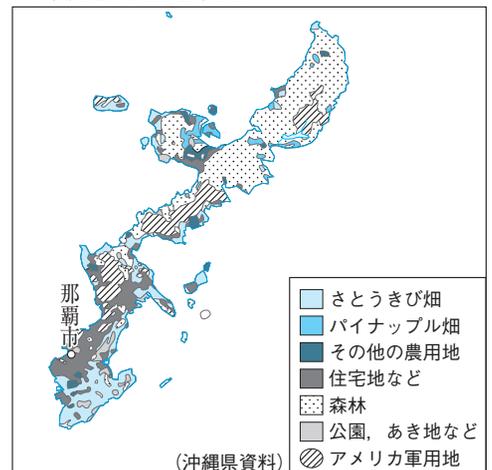
(2023年) (日本国勢協会 2024/25)

▼九州地方の工業出荷額の変化



(日本国勢協会 2024/25 など)

▼沖縄島の土地利用



# 確認問題

●一問一答● 次の問いに答えなさい。

学習1

- (1) 地図中の①の山地を何というか。
- (2) 地図中の②の河川を何というか。 下流に筑紫平野が広がる
- (3) 地図中の③の海を何というか。 日本最大級の干潟がある。
- (4) 地図中の④の火山を何というか。
- (5) 地図中の⑤の火山を何というか。 頻りに噴火を繰り返している。
- (6) 地図中の⑥の島を何というか。 樹齢1000年を超える杉の原生林が残る。
- (7) 地図中の阿蘇山にある、噴火などでできたくぼ地を何というか。



- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_

学習2

- (8) 九州地方の北西部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ海岸地形を何というか。
- (9) 別府や由布院など九州地方にいくつもある、火山によって地下水が温められたものを何というか。
- (10) 火山活動で生じる地下の高温の水蒸気を利用して発電を行う発電所を何というか。 大分県の八丁原地熱発電所は日本最大級の発電量である。

- (8) \_\_\_\_\_
- (9) \_\_\_\_\_
- (10) \_\_\_\_\_

学習3

- (11) 九州地方の南部に広がる、火山の噴出物が厚く積もった台地を何というか。 養分に乏しく、非常に水を通しやすい。
- (12) 牛や豚、鶏などの家畜を飼育し、肉・卵・乳などを生産する産業を何というか。 かごしま黒豚や宮崎牛、みやぎ地頭鶏などのブランド化が進んでいる。
- (13) 筑紫平野で稲作が終わった後に小麦や大麦などを栽培するような、同じ耕地で1年間に2種類の作物を栽培することを何というか。
- (14) 宮崎平野で行われている、冬でも温暖な気候を生かし、ビニールハウスできゅうりやピーマンなどの出荷時期を早める栽培方法を何というか。
- (15) 福岡県に広がる、鉄鋼業を中心に発達してきた工業地帯を何というか。 1901年に官営八幡製鉄所がつけられた。

- (11) \_\_\_\_\_
- (12) \_\_\_\_\_
- (13) \_\_\_\_\_
- (14) \_\_\_\_\_
- (15) \_\_\_\_\_

学習4

- (16) 大気汚染や水質汚濁のように、事業活動などによって生活環境が悪化し、人の生命・健康に被害がもたらされることを何というか。
- (17) シリコンでつくった基盤の上に、超小型の回路を集めた電子部品を何というか。 パソコンなどほとんどの電子機器に使われている。

- (16) \_\_\_\_\_
- (17) \_\_\_\_\_

学習5

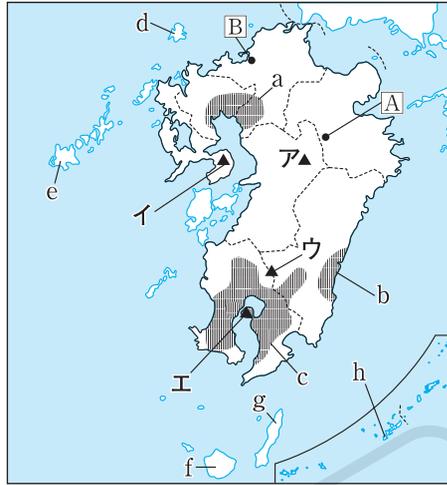
- (18) 南西諸島の水がきれい温暖な海に見られる、動物の石灰質の遺骸が長い年月をかけて積み重なって形成された地形を何というか。
- (19) 奄美大島、徳之島、沖縄島北部、西表島は、2021年、人類共通の財産として保護すべき貴重な自然環境と認められ、何に登録されたか。
- (20) 15世紀前半に成立し、奄美大島から与那国島におよぶ領域を支配した王国を何というか。 首里（現在の那覇市）に都がおかれた。

- (18) \_\_\_\_\_
- (19) \_\_\_\_\_
- (20) \_\_\_\_\_

# 基本問題

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) a～cの平野・台地にあてはまるものを、次のア～ウから選びなさい。  
 ア 野菜や茶の栽培が行われている。  
 イ 稲と麦の二毛作が行われている。  
 ウ ビニールハウスで促成栽培が行われている。
- (2) Aには、八丁原<sup>はっちょうぼる</sup>に発電所がある。  
 □ にあてはまる発電所の種類を、次のア～エから選びなさい。  
 ア 風力      イ 地熱  
 ウ 太陽光    エ 原子力
- (3) 世界最大級のカルデラをもった火山の位置を、地図中のア～エから選びなさい。
- (4) 次の①・②にあてはまる島を、地図中のd～hから選びなさい。  
 □① アメリカ軍の専用施設が多い。15世紀前半に琉球王国が成立した。  
 □② 自然が豊かで樹齢1000年を超える杉があり、世界遺産に登録されている。
- (5) Bの都市の説明としてあてはまるものを、次のア～エから選びなさい。  
 ア 別府温泉が近くにある。      イ 九州地方の中心都市である。  
 ウ さとうきびの栽培がさかんである。      エ シラス台地が広がっている。

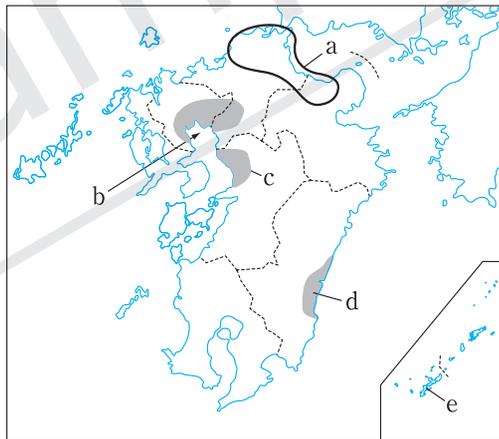


1

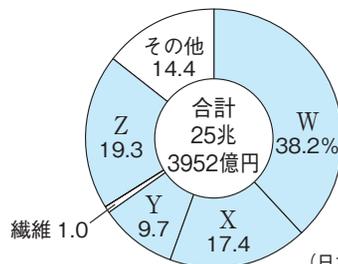
(1)	a	
	b	
	c	
(2)		
(3)		
(4)	①	
	②	
(5)		

2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) aの地域にある福岡県宮若市や大分県中津市などでさかんな工業を、次のア～エから選びなさい。  
 ア 自動車工業      イ 印刷業  
 ウ 鉄鋼業      エ 繊維工業
- (2) bの海でさかんに養殖されているものを、次のア～エから選びなさい。  
 ア ほたて      イ のり  
 ウ うなぎ      エ はまち
- (3) c, dの平野でさかんに生産されている野菜を、次のア～エから選びなさい。  
 ただし、cは1つ、dは2つ選びなさい。  
 ア きゅうり      イ トマト      ウ 茶      エ ピーマン
- (4) eの島でさかんに栽培されている作物として誤っているものを、次のア～エから選びなさい。  
 九州地方の工業出荷額の内訳 (2021年)
- ア パイナップル      イ 菊  
 ウ マンゴー      エ 米
- (5) 右の図中のW・Xにあてはまる工業を、次のア～エから1つずつ選びなさい。なお、W～Zには、次のア～エのいずれかがあてはまる。  
 ア 食品      イ 化学      ウ 金属      エ 機械



九州地方の工業出荷額の内訳 (2021年)



(日本国勢図会 2024/25)

2

(1)		
(2)		
(3)	c	
	d	.
(4)		
(5)	W	
	X	

# 練習問題

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

九州地方の中央には、巨大な( ① )をもつ阿蘇山がある。西部には雲仙岳、南部には霧島山などの( ② )がある。九州北西部の長崎県の西の海には( ③ )が広がっているため、漁獲量が多い。佐賀県の南には、日本最大の( ④ )をもつ有明海があり、養殖のりの産地となっている。鹿児島県の大隅半島より南の島々は<sup>a</sup>南西諸島といい、豊かな自然を求めて、観光客が多く訪れる。

九州地方近海には<sup>b</sup>暖流が流れているので、九州地方の気候は温暖である。雨は、( ⑤ )の時期から( ⑥ )が通過する時期に多く降る。集中豪雨により洪水などの自然災害が起こることがある。

□(1) 文中の①～⑥にあてはまる語句を、次のア～カから選びなさい。

- ア 大陸棚      イ 梅雨      ウ 火山  
エ カルデラ      オ <sup>ひがた</sup>干潟      カ 台風

□(2) **表現力** 下線部<sup>a</sup>で、水不足が起こりやすい理由を、右の地図を参考にして書きなさい。

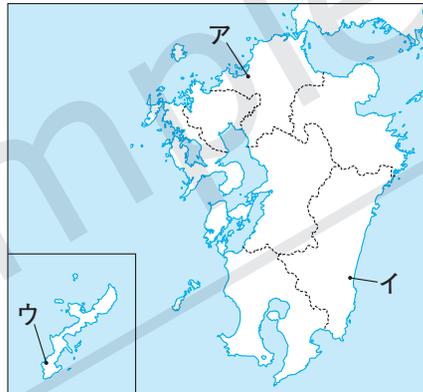
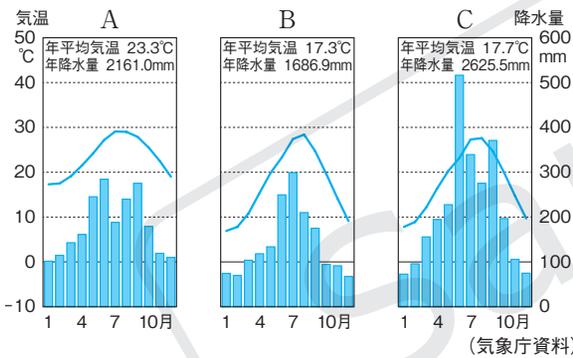
□(3) 下線部<sup>b</sup>について、九州地方の南東と北西を流れる暖流名を、それぞれ書きなさい。



1

①
②
③
(1) ④
⑤
⑥
(2)
(3) 南東
北西

2 次の図や表を見て、あとの問いに答えなさい。



2

(1) A
B
C
(2) X
Y
(3) ①
②
③
④
⑤

□(1) A～Cの雨温図が示す都市を、地図中のア～ウから選びなさい。

□(2) 表中のXが示すものを次のア～エから、Yが示すものをあとのオ～クから選びなさい。

- ア 宿泊施設の数      イ スキー場の数  
ウ 温泉の源泉数      エ 大学の数  
オ 水力発電の発電電力量  
カ 地熱発電の発電電力量  
キ 火力発電の発電電力量  
ク 太陽光発電の発電電力量

県	X	Y (百万kWh)
福岡県	417	-
佐賀県	187	-
長崎県	202	-
熊本県	1328	-
大分県	5093	823
宮崎県	202	-
鹿児島県	2745	376
沖縄県	21	-

(データでみる県勢2024)

(3) 九州地方の県や都市などについて述べた次の文の下線部のうち、正しいものには○、誤っているものには正しい語句を書きなさい。

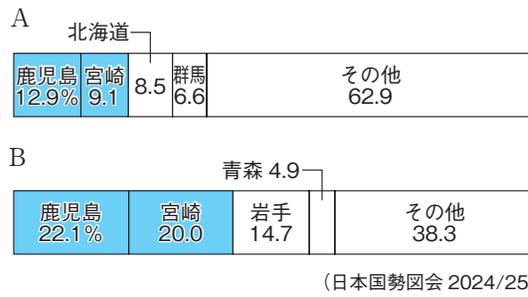
- ① 福岡県や佐賀県に広がる筑紫平野では、米と麦の二期作が行われている。  
□② 鹿児島市は、九州地方で最も人口が多い都市である。  
□③ 鹿児島県の天気予報では、桜島上空の風向きが伝えられる。  
□④ 桜島には、噴石などに備えたシェルター(退避壕)がつくられている。  
□⑤ <sup>たねがしま</sup>種子島には、樹齢1000年を超えた杉が自生している。

③ 次の図を見て、あとの問いに答えなさい。

図1



図2 ある家畜の飼育数割合



- (1) 図1中のXが示す、火山の噴出物が積もってできた台地を何というか。
- (2) 図1中の笠野原でさかんに栽培されている作物を、次のア～オから2つ選びなさい。  
ア 米 イ 小麦 ウ 茶 エ 野菜 オ りんご
- (3) 図2中のA、Bが示す家畜を、次のア～エから選びなさい。  
ア プロイラー イ 肉牛 ウ 乳牛 エ 豚
- (4) **表現力** 鹿児島県や宮崎県の畜産でブランド化を進めている理由を、「外国産」の語句を用いて書きなさい。

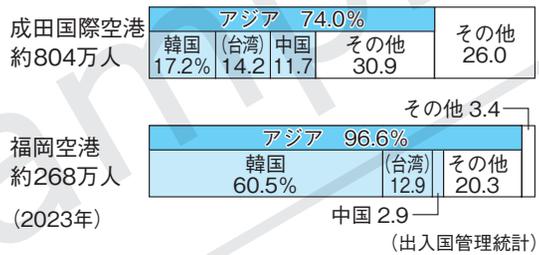
③

(1)		台地
(2)		.
(3)	A	
	B	
(4)		

④ 右の図や地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) **表現力** 成田国際空港を利用する訪日外国人と比較して、福岡空港を利用する訪日外国人にはどのような特徴が見られるか。図から読み取れることをもとに、簡潔に説明しなさい。
- (2) (1)のような特徴が見られる理由を考えるために必要な資料を、次のア～エから選びなさい。  
ア 福岡空港と成田国際空港の位置関係がわかる日本地図  
イ 福岡空港と成田国際空港の航空運賃のちがいがわかるグラフ  
ウ 福岡空港と成田国際空港の近隣の国々との距離がわかる地図  
エ 福岡空港と成田国際空港の時間帯別利用者数がわかるグラフ

図 成田国際空港と福岡空港を利用する訪日外国人の国・地域別割合



- (3) 地図中の八幡製鉄所を中心として発達してきた工業地帯を何というか。また、地図中のXは、製鉄の際に原料として用いられる鉱産資源の産地を示している。この鉱産資源を、次のア～エから選びなさい。  
ア 原油 イ 石炭 ウ ウラン エ 銀



- (4) 地図中のYでは、1950～1960年代にかけて、水質汚濁を原因とする公害病が発生した。この公害病を何というか。
- (5) 地図に示した九州地方で、1970年代に急増したのは何をつくる工場か。次のア～エから選びなさい。  
ア 繊維 イ 食品 ウ 輸送用機械 エ IC(集積回路)
- (6) 地図中のZを1972年まで統治していた国はどこか。また、Zにあるこの国の軍専用施設の、Zの面積に占めるおよその割合を、次のア～エから選びなさい。  
ア 約5% イ 約15% ウ 約35% エ 約50%

④

(1)		
(2)		
(3)	工業地帯	工業地帯
	X	
(4)		
(5)		
(6)	国	
	割合	